

2018年10月19日 第3264回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 北村 会長

<斉 唱> 「それでこそロータリー」

<ゲスト紹介> *米山奨学生 金 聰 勅 様

<地区大会 長寿会員表彰> *吉井 貫 *高橋 秀行

*上林 茂 *太田 陽三 *波島 顕明

<同 大口寄付者表彰> *長尾 和典

<同 メジャードナー表彰> *長尾 和典 *石田 重蔵

<同 クラブ表彰> *横須賀RC (米山記念奨学会 寄付優秀クラブ 第1位/
RI会長賞により)

<米山記念奨学生 奨学金授与> *金 聰 勅 様

<会長報告> *第4回理事役員会 報告

・マイロータリー 登録、活用促進について

・12月21日(金)夜間例会：年忘れ家族会へのビンゴ景品提供の協力依頼

<委員長報告> *ローターアクト委員会 八巻委員長より

・12月2日(日)三浦学苑にて、ローターアクト年次総会、ストリートラグビー

<幹事報告> *マイロータリー登録促進、年内に会員全員が登録のこと

*11月18日(日) 14:00～横須賀南西ロータリークラブ例会案内

*10月26日(金) 移動例会：米山記念館

<出席報告> *出席委員会 福西委員長より10月19日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
122名	99名	62名	37名	12名	72.55%

<ニコニコ報告>

・佐久間、齋藤(眞) 両会員 米山奨学生 金聰勅様ようこそ。

・町田 会員 誕生月祝いとして

・太田 会員 入会月祝いとして

・三 役 先週の地区大会、皆さま大変にお疲れ様でした。本日、報告をさせていただきます。

・岩瀬、岡田 両会員 地区大会、報告される皆様宜しくお願ひいたします。

・勝見、田邊、杵淵、岩崎 各会員 地区大会にて長寿会員表彰を受けられた・井会員、高橋秀行会員、上林会員、太田会員、波島会員おめでとうございます。

・上林、波島、高橋(秀) 各会員 こんな年齢になってしまいました。

・渡邊、勝間、原田、平田 各会員 過日行われました第1回2番テーブルミーティングでは、江沢副会長にもご出席いただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。大滝町内会メンバー同士ご近所付き合いが出来ました。やはり頼りになるのは遠くの親戚より近くのロータリアンです！！

・三 役 次週は米山梅吉記念館へ移動例会です。よろしくお願ひいたします。

・角井、新倉(良)、澤田、福西、加藤(博)、長尾、鈴木(博)、齋藤(眞)、中村(勝)、前田 各会員 次週、米山梅吉記念館へ行って参ります。同行される皆様よろしくお願ひ致します。

・梁井、大竹、松本(剛)、菅野、猿丸、小沢、長坂 各会員 米山記念館へ行かれる皆様、お気をつけて行ってらっしゃい。

・吉田 会員 猿丸会員、先日は大変お世話になり有難うございました。

・福西、八巻、瀬戸、齋藤(秀)、勝見、

北村、澤田、渡邊、長尾 各会員 写真をいただいて。

<卓 話> 「第1回クラブ協議会」(地区大会報告)

① 全体感想 (北村会長)

- ・2018～19年度 国際ロータリー2780地区 地区大会
ホスト： 茅ヶ崎湘南ロータリークラブ
会期： 2018年10月13日(土)・14日(日)
- ・第1日目 鎌倉パークホテル 会長・幹事会
ガバナー脇 洋一郎氏から 開会あいさつ
国際ロータリー会長代理 元RI理事 斎藤 直美様より
国際RC会長 バリー・ラシン氏メッセージ「インスピレーションになろう」をテーマに掲げる。
ロータリアンである自分自身が奉仕活動に励み、地域の人々が力を合わせて街づくりに協力しあい、互いの自己研鑽に努めて大きく変わっていかうと訴えられた。
「外向きのテーマ」はポリオ撲滅、「内向きのテーマ」は会員増強。
地区指導者育成セミナー “奉仕の理念による実践経営”
宇都宮90ロータリークラブ・パストガバナー 飯村慎一氏の講演
「四つのテスト」を会社経営の理念としており、客先だけでなく社員間にも理念が浸透する様に教育を行った結果、業績は堅調に伸びている。ロータリーの理念を活用実践する事が肝心である。
国際ロータリー会長代理 歓迎晩さん会、文京大学和太鼓部によるアトラクション等。
- ・第2日目 茅ヶ崎市民会館 本会議
脇ガバナー 開会あいさつ
ガバナー補佐より 地区内参加クラブ 第1～9グループをスライド紹介
国際ロータリー会長メッセージ・現況報告をRI 会長代理 斎藤直美様より
毎年10月24日は、世界ポリオデー。各クラブはポリオ撲滅に向かってキャンペーン展開。
ロータリーは、自分自身に変化を起こすための奉仕活動。日本のRCの奉仕活動は世界でも高いレベルにあり、評価されている。海外のクラブへ訪問し、日本のロータリアンであることをアピールしてほしい。
地区大会決議 決議5号 会員増強推進の件
会員29名以下のクラブは1名以上、30～49名クラブは2名以上、50名以上は3名以上の純増を目標とする。大谷パストガバナー作成の新会員向け冊子を活用すること。
新世代の紹介 青少年交換学生、ローターアクト、インターアクト、米山奨学生、財団学友などの紹介。
大懇親会、横須賀ロータリークラブ20名の参加、大変お疲れ様でした。

② 全体会議・表彰式について (勝見 前年度幹事)

本会議は2018年10月14日(日)に茅ヶ崎市民文化会館にて開催されました。
12:30に脇 洋一郎ガバナーにより点鐘が行われ、君が代、韓国国歌、奉仕の理想を斉唱し、大会実行委員長の原田 進様より開会の言葉が述べられました。その後、物故会員への黙祷が行われました。当地区では13名の会員の方が亡くなりましたが、最初にお名前が挙がったのが昨年10月26日にお亡くなりになられた当クラブの渡辺治夫会員でした。昨年の地区大会では大口寄付者としてご登壇されていた姿を思い浮かべながら、改めてご冥福をお祈りさせていただきました。次にガバナーより参加者のご紹介がされました。この度のRI会長代理は2016～2018年にRI理事を務められた第2760地区パストガバナー斎藤直美(さいとうただみ)様でした。ホストクラブ会長からの歓迎の言葉、ガバナー挨拶の後、RI会長メッセージを斎藤様よりいただきました。
新世代紹介では青少年交換で矢島はなさん、ローターアクトで深見会長、山川さん、インターアクトで三浦学苑さんが紹介されました。その後10分間の休憩を挟み各種表彰がされました。はじめは長寿会員の表彰で、当クラブからは・井会員、高橋秀行会員、上林会員、太田会員、波島会員の5名

の方が表彰されました。ロータリー財団表彰では当クラブからアーチ・クランフ・ソサエティーとして小沢会員が表彰され、大口寄付として長尾会員が表彰を受けました。メジャードナーでは長尾会員と石田会員が受賞されました。当クラブへの表彰としましては、小林前会長と私とで登壇をさせていただきました。一つ目はR I 会長賞です。今年からはロータリー賞となったようですが、会員増強や奉仕活動の実践・年次基金の達成やローターアクト、インターアクトの提唱など、3項目以上の達成で頂ける賞を頂くことが出来ました。また、米山記念奨学会寄付優秀クラブとして第1位の表彰もいただきました。一人当たりの寄付額 45,736 円と2位に 5,000 円以上の差をつけての受賞となりました。どちらの賞も前年度に会員の皆様からの多大なるご協力をいただいたおかげです、本当にありがとうございました。表彰の後はお二人の方が記念講演をされました。一人目の方は元米山奨学生で台湾東海RC初代会長の徐 重仁(じょ じゅうにん)様に講演いただき、二人目は財団学友で特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構 理事長 鈴木俊介様にご講演いただきました。お二人ともにRCとの出会いと支援について感謝の念を強く語っておられました。このようなお話を聞くと私たちの活動が様々な場所で役に立っているのだなと実感することが出来ました。その後、津軽三味線阿部兄弟のアトラクションの後、ガバナーエレクトの紹介と挨拶、ガバナーノミニ紹介、ガバナー挨拶が行われ17:00 に点鐘となりました。最後まで大勢の会員の方がいらっしやって盛大な地区大会でございました。

③ 新世代交流会について (八巻 ローターアクト委員長)

10月14日(日)地区大会本会議当日の午前中、9時半から約2時間、茅ヶ崎市コミュニティーホール大集会室で新世代交流会が行なわれました。新世代交流会とは、青少年交換学生・ROTEX・インターアクト・ローターアクト・米山奨学生等の新世代学生が一堂に会して意見交換を行ないながら交流を図り、相互理解と友情を深めようという会議で、本年は出席者がロータリアンも含め約180名、9グループに別れ、テーブルディスカッションを行いました。

協ガバナー、齋藤RI会長代理の挨拶後、各委員長から新世代学生プログラムの紹介があり、テーブルディスカッションに移りました。各テーブルには、青少年交換インバウンド学生、米山奨学生、平和フェロー等も入ったので英語でのやり取りも聞かれました。今年度は、「防災について」をテーマに、各テーブルで熱心に討議が行われました。発災時、自分自身はどうか?家族には?近所には?友人には?といった区分けについてテーブルの模造紙に次々とポストイットが貼られて行きます。まとめに各班で発表を行いました。三浦学苑インターアクトの発表者は、英語での説明を行いました。時間が足りなくなり後半の班の発表は駆け足になりました。

それぞれの新世代プログラムが更に発展するためには相互理解が必要と思われます。当クラブの会員の方にも地区で新世代の行事が行われる時(11/18 米山学友会国際交流会、11/23 日インターアクト年次大会、12/2 日ローターアクト年次大会等)には、地区委員とともにご参加頂き、ご理解を頂くことが必要と思われるので、是非ご参加いただきたいと思っております。

④ 本会議について (江沢 副会長)

・第一講演：演題「人生の出会い」

米山学友の白眉、北東海RC初代会長で台湾最大の流通小売業「統一超商」社長にして、台湾屈指の実業家 徐重仁氏による講演。氏は1976-77年 米山奨学生、小沢一彦会員との出会いが人生を変えた。台湾セブンイレブン 5,700 店舗を立ち上げダスキンも展開。日本を「第二のふるさとで、日本・台湾の懸け橋になる」と宣言。

・第二講演：演題「今日の生活と明日の希望の実現」

副題 「家族が変わる -ロータリーの支援で- 」

財団学友NPO AMDA(Association of Medical Doctors)理事長 鈴木俊介氏による講演。マダガスカル、ニジェール、シエラレオネ等への技術協力・運営支援を経て、2007年に AMDA を設立。ネパール子供病院等に当2780地区補助金を充て、メディアにはマイクロクレジットとして無担保融資も行う等、AMDA は開発途上国の人々の向上に寄与する活動を行っている。

ロータリーの趣旨のもと、さらに海外の活動を推進、ロータリアンが全世界の人々の生活を変え、自身の生活を変え、明日の希望に向かって邁進しましょう！と鼓舞されていた。

⑤ 地区指導者育成セミナーについて（齋藤 幹事）

- ・開会 久保田英男Gノミニ
ガバナーあいさつ 脇洋一郎ガバナー
- ・講演：第2550地区パストガバナー 飯村慎一氏（宇都宮90RC創立幹事）
“奉仕の理念による実践経営” サーバント・リーダーシップを目指して
 - 会社経営に一番大切なものは“理念”
 - 行動することの重要性、実践すること「四つのテスト」を唱和し、実践する事が大切。
企業リーダー“獅子”は1名、ロータリーは全員が“獅子”である。
経営とは、トップの考え方を働く人の協力を得て、経営計画を実践する事である。
- ・二部：パネルディスカッション
“ローターアクト・インターアクトの将来を考える”
コーディネイターは、ガバナーノミニ 久保田氏
パネラー 小田原城北RAC（地区代表）松本洋祐氏
鎌倉RAC 会長・会計、厚木中RAC 会長・副会長（8月新設クラブ）
ローターアクト会員増強は、インターアクトへつながるイベントを行う事が大切。

<閉会・点鐘> 13:30 北村 会長

週報担当 菅野 広和